



夢実現（大矢野中学校だより）

令和6年度 第4号 令和6年5月2日（木） 文責 校長 松田 真也

ゴールデンウィークの前半、各部活動で大会が開催されています。
女子バレー：郡市選手権・予選リーグ 2位、決勝トナメント進出。ベスト8。
野球：城南大会・1回戦快勝。2回戦で1-3の惜敗。
ソフトボール：予選リーグで残念ながら敗退。
男子ソフトテニス：**県選手権大会団体・準優勝**。宿敵本渡中に決勝で敗れる。
喜びも悔しさも全てを受け止められた者が、自身の糧とし、次へのエネルギーとして、さらに成長できることでしょう。

連休の後半も、若者にいとまなし。大会や練習試合が目白押しです。活躍とともに、体調管理を願います。



花壇に咲くシラン(紫蘭)

体育大会も間近。・・・練習に熱こもる！！

連休の間の3日間、天気恵まれず、アスファルトや少し乾いたグラウンドの隅で、体育大会に向けて練習に励む生徒の様子が見られます。長縄の「せーの、1、2、3・・・あーっ」という、歓声が聞こえてきます。応援団の演舞もだんだんそろい、太鼓のテンポも速まってきました。流れや動きを工夫するリーダーの表情も真剣です。女子のソーランや男子の大中体操も、3年生のリーダーが、1年生に教える姿が微笑ましいです。

天気に悩まされる体育部の練習計画には、「体育大会まで、あと〇日」とカウントダウンが記されています。

体育大会も間近です。連休後半を挟んで、あと1週間。全力で駆け抜けます。楽しみしかありません。



↑リーダーの指導によるソーラン



↑運動場の隅でのソーラン



↑駐車場で長縄の練習



↑動画を見ながら大中体操

【素敵な大中生】

ボランティア活動

○応援団の朝練習も始まりましたが、さらに早い時間から、昇降口の掃除を行ってくれています。毎日掃除があっても、土や砂がたまりやす。友達にお礼を言われる訳でもありませんが、一通りやり終えると「応援団の練習があるので、もう行きます。」と慌てて走り去る彼女たちの後には、とてもさわやかな風が吹いています。

○花の苗の植えかえ作業を、入れ替わり立ち替わり、たくさんの生徒がしてくれます。倉橋先生に頼まれると、快く手伝ってくれる生徒がたくさんいます。おかげで、マリーゴールド、ポチュラカ、サルビア・・・大中の玄関周りが夏の花々に変わっていきます。



学校教育目標「未来を切り拓くために主体的に努力する生徒を育成する～夢実現～」

学年や学級などの、各目標・テーマが出そろいました。各学年、各学級で、主任や担任の思い、そして、生徒の実態や思いが重なって、作られた目標です。たくさんの方に掲示されています。それぞれに掲げた目標を常に意識しながら、「夢実現」、「目標達成」を目指して主体的に努力する大中生は、11ヶ月後、どんな成長を見せてくれるのでしょうか。

